

第 22 回全日本ユース(U-15)フットサル大会長野県大会
大会実施要項

1. 名称：第 22 回全日本ユース(U-15)フットサル大会長野県大会
2. 主催：公益財団法人日本サッカー協会，一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主管：長野県フットサル連盟
4. 協賛：未定
5. 期日：2016 年 11 月 26 日(土)～27 日(日)
6. 会場：松本平広域公園体育館(信州スカイパーク体育館：松本市神林 5300)
7. 表彰：
優勝以下第 3 位までを表彰する。また，優勝チームは 12 月 10 日～11 日富山県にて開催される同北信越大会への出場権利を与え，その義務を得るものとする。
8. 参加資格：
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下日本サッカー協会とする）に「フットサル 3 種」または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては，同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を，移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本サッカー協会に「3 種」，「4 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから，複数のチームで参加できる。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては，同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を，移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 選手は，他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合，またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し，両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 役員は，複数のチームで参加できない。
9. 参加チーム数：24 チームを予定
ただし，予定チーム数に達しないもしくは超過した場合などは，以下の競技形式を変更する。

10. 競技形式：

(1) 予選ラウンド

大会主管元にて事前に抽選した対戦カードをもとに、3 チームを 8 つのグループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位 1 チームが決勝ラウンドに進出する。グループ内の順位は勝点合計の多いチームを上位とし、勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント(フェアプレーポイント)合計がより少ないチーム
 - ・ 警告 1 回 1 ポイント
 - ・ 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - ・ 退場 1 回 3 ポイント
 - ・ 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

予選ラウンドの成績上位とは、各グループ 1 位の計 8 チームに対し、得失点差が大きいチームを上位とする。得失点差が同じ場合、総得点の多いチーム、総失点の少ないチーム、フェアプレーポイントの少ないチームの順で上位を決定する。それでも決しない場合は当該チーム間の抽選により決定する。

(2) 決勝ラウンド

8 チームによるノックアウト方式で行う。組合せは予選ラウンドの成績が上位のチームをシードし、対戦チームを決定する。また、第 1 試合と第 2 試合および第 3 試合と第 4 試合は同時刻異なるピッチで行う。ここでいうシードとは、そのチームが最初に行う試合から次の準決勝までの時間を空けることと、予選ラウンドの成績差(成績上位と下位を対戦させる)を指す。

第 1 試合：予選ラウンド 1 位と予選ラウンド 8 位

第 2 試合：予選ラウンド 2 位と予選ラウンド 7 位

第 3 試合：予選ラウンド 3 位と予選ラウンド 6 位

第 4 試合：予選ラウンド 4 位と予選ラウンド 5 位

第 5 試合(準決勝第 1 試合)：第 1 試合の勝者と第 3 試合の勝者

第 6 試合(準決勝第 2 試合)：第 2 試合の勝者と第 4 試合の勝者

第 7 試合(決勝戦)：第 5 試合の勝者と第 6 試合の勝者

なお、準決勝敗者同士による 3 位決定戦は行わず 2 チームを 3 位とする。

11. 競技会規定：

大会実施年度の日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を別に定める。

- ① ピッチサイズ：原則として 36m×18m
- ② 使用球：大会主管元にて用意したフットサル用ボール
- ③ 競技者の数：
競技者の数：5名、交代要員の数：7名以内
ベンチに入ることができる人数：10名(交代要員7名以内、役員3名以内)
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- ④ 競技者の用具：
 - ・ シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする(スパイクシューズおよび接地面が着色されたものは使用不可)。
 - ・ すね当て：必ず着用のこと。また、試合中はストッキング等により完全に覆われていること。試合前の用具確認時、ストッキング等で完全に覆うことが不可の場合、その選手は試合に出場できない場合がある。
- ⑤ 装身具：材質を問わず全ての装身具の着用は許可しない。
- ⑥ 試合時間：
決勝戦を除きすべての試合を30分間(前後半各15分)のランニングタイムとする。決勝戦のみプレーイングタイムとする。
- ⑦ 規定時間内で勝敗が決しない場合の勝者を決定する方法
予選ラウンド：引分け
決勝ラウンド：PK方式により勝者を決定する。
決勝戦：10分間(前後半5分間)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。
- ⑧ インターバル：
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は5分間とする。延長戦に入る前のインターバルは5分とする。PK方式に入る前のインターバルは1分とする。
- ⑨ 警告、退場(退席)：
 - ・ 本大会期間中に警告を2回受けた選手および交代要員は次の1試合に出場できない。
 - ・ 本大会期間中に退場を命じられた選手および交代要員は、次の1試合に出場できず以降の処置については、本大会主管元にて決定する。
 - ・ 本大会期間中に退席を命じられた役員等は、その処置について本大会主管元にて決定する。

12. 参加申込み：

- ① 参加希望チームは、日本サッカー協会によるチーム登録を完了していなければならない。
- ② 参加申込書に必要事項を記載すること。なお、記載し得る選手および役員は、チームへ登録済みであり、その上限は選手20名、役員6名とする。外国籍の選手は指定欄に○印で表現すること。また、ケガや退場等のアクシデントに対応するため、ゴールキーパーの複数名登録を勧める。
- ③ 参加申込書を大会主管元担当者宛てにメールで申し込むこと。
申込み締め切りは **2016年11月14日(月)**とする。
- ④ 大会主管元にて上述した参加申込書を受理後、[プライバシーポリシー同意書]をメールにて返信するので、自署済みのものを大会当日持参のこと。
- ⑤ 必要に応じて[ユニフォーム広告掲出届出書]を用意し、大会当日、日本サッカー協会理事会の承認証も持参すること。
- ⑥ 参加費を下記口座へ参加費を入金すること。
入金締め切りは **2016年11月14日(月)**とする。
八十二銀行東和田支店 (店番号 221)
普通口座 4 5 5 9 1 0 長野県フットサル連盟

以上で本大会の参加申込み処理は完了となる。

なお、入金後、チーム都合で大会出場をキャンセルした場合、参加費の返金が行わない。
また、指定期日までに入金が無い場合、上述した参加申込書を受領しても、キャンセル待ちのチームに参加権利を移譲するので注意すること。

- ⑦ 上記参加申込み処理後に、登録選手の追加変更や役員の追加変更は不可とする。
- ⑧ 大会主管元担当者：
長野県フットサル連盟 大会実行委員長 菊地智之
連絡先 090-2632-3519
メールアドレス t_kikuchi@snow.odn.ne.jp

13. ユニフォーム：

- ① ユニフォーム(シャツ, ショーツ, ストッキング)は, 正のほかに副として正と色彩が異なり, 容易に判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し, 各試合に必ず携行すること(フィールドプレイヤー, ゴールキーパーとも)。
- ② チームのユニフォームのうちシャツの色彩は, 審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ シャツの前面および背面には, 本大会参加申込書に登録した選手番号を付けること。パンツの番号については付いていることが望ましいが, シャツの番号と異なる番号を付けることは許可しない(番号を付ける場合はシャツ, パンツとも同じ番号にすること)。
- ④ 選手番号については1から99までの整数とし, 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑤ ユニフォームの色, 選手番号の参加申込み処理完了以降の変更は認めない。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については, 日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし, ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。[ユニフォーム広告掲出届出書]は大会期間中携行すること。
- ⑦ シャツの下に着用するアンダーウェアは, シャツの袖の主たる色と同色のものだけを許可する。また, パンツの下に着用するアンダーショーツは, ショーツの主たる色と同色のものだけを許可する。ゴールキーパーは長いトラウザーをはくことができるが, 事前にその色が登録されていることを条件とする。タイツの着用に関しては, タイツはアンダーショーツと同義ととらえる。
- ⑧ 交代要員がベンチ内で着用するビブスについて, 登録したユニフォームの色と異なる色彩を用意(登録したユニフォームと異なる色彩を2種類が望ましい), 携行する。
- ⑨ その他の事項については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

14. 参加費：

¥12,000-(決勝ラウンド進出チームは別途¥5,000-を徴収する)とする。なお, サッカー登録のチームが参加を希望した場合, 別途¥2,000-の連盟登録料を徴収する。

15. 経費：各チームの経費は各チームの負担とする

16. 組合せ：予選ラウンドは大会主管元による抽選とする。

17. 代表者会議：大会当日の8:15より, 開催会場にて行う。詳細は別途連絡する。

18. 傷害補償：参加チームはチームの責任において傷害保険(物損対応込み)に加入すること。

19. その他：

- ① 参加選手および役員の申込み処理後の変更を認めない。参加申込み処理において質問などがある場合は、後述した 20.問合わせ先に確認すること。
- ② 大会スケジュールを事前に確認し、遅延なく大会運営に協力する事。
- ③ 予選ラウンドのマッチコーディネーションミーティング（MCM）は行わないので、代表者会議終了後、各ブロックにて着用するユニフォームを決定すること。この場合、メンバーシートはキックオフ予定時刻の 30 分前に本部に提出する。
- ④ 決勝ラウンドの MCM は、第一試合の場合、キックオフ予定時刻の 40 分前とする。以降、前試合のハーフタイム終了後に行う。メンバーシートは MCM 時に提出すること。
- ⑤ 本大会は参加チームに帯同した審判員(有資格者)が審判を行う。また、記録およびボールパーソンはチームに割り当てる。仮に審判員の帯同が不可なチームが参加を希望した際、参加申込み時にその旨を伝え、割り当てられた試合につき主審および第 2 審判は¥2,000-を第 3 審判およびタイムキーパーは¥1,000-のレフェリーフィーを支払い、主管元に派遣依頼を行うこと。また、記録およびボールパーソンの派遣は行わない。
- ⑥ 各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子登録証の写し(写真を貼付したもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない場合がある。
- ⑦ 大会期間中、参加する選手は必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ⑧ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑨ 本大会申込み処理完了後、チーム事情などの理由により、大会参加が困難になり参加不可能となったチームは、次年度以降の本大会への参加申込みを認めない場合がある。
- ⑩ 飲水に関しては、ベンチ内のシート上でスクイーズボトル等に充填された水のみを許可する。
- ⑪ パワープレー要員が着用するシャツは、登録されたゴールキーパーのシャツのみ許可する。

20. 問合わせ先：

【大会全般に関して】

長野県フットサル連盟 理事長 滝澤 正

Tel 090-2326-3275 E-Mail marcy@mail.nethome.ne.jp

【大会参加に関して】

長野県フットサル連盟 大会実行委員長 菊地 智之

Tel 090-2632-3519 E-mail t_kikuchi@snow.odn.ne.jp

以上